

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム はまの里

## 目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 7 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	パワーポイントを使って会議を行っているが、内容が画一化し、参加委員が意見を出し合う時間が少ないので、議題や会議の内容を検討していく。	参加委員一人ひとりが、会議に出席することで、知識を習得し、参加の意義を理解し、ホーム運営や、業務改善に繋がる運営推進会議になる事を目指していく。また、参加委員の増員を検討していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	外出レクを計画し、花見やドライブに出かけているが、日常的に戸外に出かけ、太陽の日差しを浴びながら、利用者の気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	職員一人ひとりが、利用者の外出の意義を理解して、車椅子の利用者も、天気の良い日を利用して、近くの神社や周辺を散歩し、四季の移り変わりを五感で感じてもらい、利用者の生きる力に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。